

渋谷の新たな芸術発信拠点 渋谷アクシュ 3 階のユニークスペース「階段室（たまりば）」にて 油絵画家・日比さつき個展『あること』開催

株式会社シアターワークショップ（東京都渋谷区、代表取締役：伊東正示）は運営・管理をしている渋谷アクシュ 3 階のユニークなレンタルスペース「階段室（たまりば）」（所在地：東京都渋谷区）にて、日比さつき氏による個展『あること』を 2025 年 11 月 18 日（火）より開催いたします。

本個展は、株式会社シアターワークショップがアーティストに作品を発信する機会を創出することを目的に、アート・カルチャーの世界的中心地である渋谷で「階段室（たまりば）」を個展会場としてアーティストに提供し、日比さつき氏との共催で行うものです。

今後も渋谷アクシュの新たな芸術発信の場として、アーティストの方々を支援する取り組みを行ってまいります。

< 開催概要 >

日比さつき個展『あること』

期間 2025 年 11 月 18 日（火）～2025 年 11 月 30 日（日）
時間 10:00～20:00（最終日 30 日のみ～18:00）
会場 渋谷アクシュ 階段室（たまりば）
東京都渋谷区渋谷 2-17-1 渋谷アクシュ 3 階
入場料金 無料



日比さつき「蜜柑のある空間」

▶ 『あること』〈今回の展示について -日比さつき氏-〉

「こことあそこ、あちらとこちら。

計れる距離と測りきれない距離が、常に同時に存在している。

その隔たりを見つめかたちにする行為は、自分が「ここに在る」ことを確かめる営みでもある。

描くことを通じて、測りきれない距離と時間のあいだで『あること』を探る。」

▶ 日比さつき（油絵画家）

1994年 大阪府生まれ

2017年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科油絵専攻 卒業

植物の変化していく姿をモチーフに、「他者」と「自己」の境界を探りながら、油彩を中心に制作している。時間の経過や光の移ろいの中にある、存在の痕跡や関係性のゆらぎを描き出すことをテーマとしている。

主な個展に『とけゆく』（アートルーム企画室、東京、2024）、

『それから』（GALLERY b. TOKYO、東京、2023）。

「Idemitsu Art Award 2024」および「第 35 回上野の森美術館大賞展」に入選。



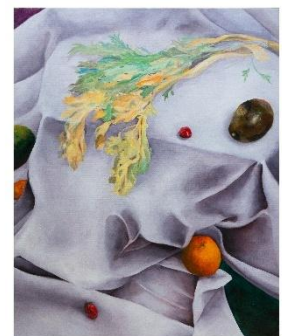
日比さつき氏



日比さつき「萎む茄子」



日比さつき「檸檬のある空間」



日比さつき「萎びるトマト」

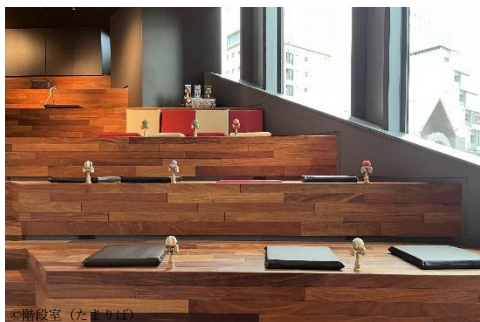
階段室（たまりば）

2024年に誕生したばかりの、渋谷駅から徒歩5分の渋谷アクシュ3階に位置する広さ約30㎡の小さなユニークスペース。
セミナーや展示、撮影用途でのご利用のほか、同ビルのオフィスワーカー憩いの場としてもにぎわいを生み出しています。

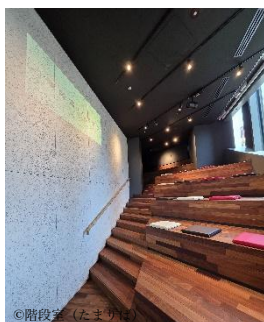
HP <https://venues.theatre-workshop.co.jp/kaidanshitsu/>
Instagram @kaidanshitsu0708
X @kaidanshitsu



©階段室（たまりば）



©階段室（たまりば）



©階段室（たまりば）



提供：渋谷アクシュ

階段室（たまりば）

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 2-17-1 渋谷アクシュ 3階

〔電車〕

銀座線ヒカリエ改札徒歩3分
JR線中央東改札より徒歩5分



お問い合わせ先

階段室(たまりば)運営事務局

Mail kaidan@theatre-workshop.co.jp

<株式会社シアターワークショップ>

シアターワークショップは劇場・ホールに関することはなんでもやっている、トータル・シアタープロデュースカンパニーです。40年にわたる劇場づくりのノウハウ、ホール運営の長年の経験を集結し、構想・計画づくり、設計・施工・運営のコンサルティング、そして開館後の劇場運営、イベントの企画制作に至るまで、劇場・ホールにかかるあらゆる業務を行っています。

階段室（たまりば）をはじめ、全国約30カ所以上の劇場・ホール・イベントスペースの運営に携わっています。



株式会社シアターワークショップ

東京都渋谷区神宮前 6-23-3 第9SYビル 4階

info@theatre-workshop.co.jp （受付時間 平日 9:30-18:30）